

(公財) 北海道サッカー協会 強化指定審判員担当インストラクター

スキルアップ研修会②報告書

1. 日 時 令和7年7月27日(日) 12時～16時
2. 場 所 幕別町運動公園陸上競技場
3. 参 加 者 講 師：村山 尚哉 (HKFA 審判委員会指導者部、サッカー1級審判インストラクター)
受講者：2名
4. 研修内容 **主な研修内容は以下のとおり。**
 - 開講式
 - 講義① ・試合分析実践
 - 講義② ・振り返り実践
 - 講義③ ・分析共有
 - 閉講式・振り返り・解散

【HKFA 審判委員会指導者部 部長 村山尚哉】

強化指定審判員担当インストラクタースキルアップ研修会の2回目、北海道サッカーリーグ第8節の試合で試合分析を行いました。担当レフェリーは現在 HKFA プールカテゴリーの審判員です。この試合分析では審判員のパフォーマンスをより上げていけるよう、的確な分析力が求められます。良かった点、課題点をまとめ、審判員自らがそこに気づけるような質問や問いかけをしていきます。決して答えを与えるのではなく、『気づかせる』ことで、審判員の力になっていきます。最終的にはこの振り返りであらためて気づいた点、次回にチャレンジしたいことなどをまとめます。

今後より多くの試合分析を行い、的確な分析に繋がるよう、審判員のパフォーマンスを上げられるような研修会を進めて行きたいと思います。



以下、参加者からのコメントです。

今回のスキルアップ研修は、試合分析と振り返り実践でした。各自で分析したことを受講者2名で共有し、前半と後半に分けて審判員に振り返り実践を行いました。2名でお互いの分析を共有することで審判員への振り返りのポイントなどを学ぶことができました。私自身は後半を担当しましたが、審判員が「上手くできていること」は分析できてもなぜそれができたのか要因をつかむのが難しいと感じました。改めてその場面だけでなく事前の状況を把握することの重要性を再認識しました。また、映像がない中で「上手くいかなかったこと」や審判員が「気づいていないこと」をどのように審判員に気づかせてアドバイスするのか。自分に不足している部分も明らかになった研修になりました。

今回の研修でご指導いただいた村山様や審判員の皆さんをはじめ関係者の方々にはお世話になりました。今回の研修を活かして審判指導者として今後の審判育成に努めていきたいと考えています。

工藤 尚

今回のスキルアップは幕別で北海道リーグの試合のアセスメントを行いました。担当審判員がプールカテゴリーという事もあり高いレフェリング技術が印象的でした。そのような中で試合観戦をしながら良かった点と改善点を見つけていきますが良かった点は多く見つけられましたが、改善点の抽出が大変難しく感じました。また、その改善点を試合後の振り返りにおいてアドバイスをしていくのですが、審判員に「気づき」をあたえ自ら改善策を考えてもらえるような話の進め方は私自身まだまだ勉強不足であると感じました。すぐに答えを教えるのではなく、対話の中からお互いに答えを導き出せるようなアドバイスを今後は心がけていきたいと思います。最後に今回の講師をしていただいた村山 INS と細谷審判員には大変お世話になりました。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

氏家克仁